



↑平第 37 回日展入選作品「造成地」が寄贈され、学校の玄関に展示されています

★ 夢をあきらめないで 平尾中に日本画贈呈

平尾中学校（竹下精一校長・生徒数 42 人）に卒業生から日本画が贈られ、8 月 21 日、同校校長室で感謝状贈呈式がありました。日本画を贈呈したのは、愛知県在住の竹之下ひさえさん（57）。式では代理として出席した弟の永田喜久夫さん（50）に、川添健町長から感謝状と花束が手渡されました。

竹之下さんは、子育てが終わり、時間に余裕ができたのを機会に、小学生のころから好きだった絵画を本格的に始めました。平成 16 年、17 年と 2 年連続で日展に入選。本年も日春展に入選するほどの腕前です。

日本画を目にした生徒会長の諏訪久美子さん（3 年）は「尊敬できる先輩です。夢をあきらめない大切さを教えてもらいました」と話していました。

↓昨年に続いて、県大会に出場する選手の皆さん



★ 県民体育大会出水地区大会

東町 B チームが 2 年連続優勝

第 60 回県民体育大会出水地区大会が 7 月 20 日、出水市高尾野町のきらめきドームで開催され、本町から出場した東町 B チームが優勝しました。

同チームは 9 月 15 日、16 日に川薩地区で開催される県大会の出場権を獲得。昨年に続き 2 年連続の快挙です。

監督の池上成義さん（64）は「仕事をやりくりしながら練習を続けています。県大会の目標は、予選通過です」と抱負を語っていました。

★ 温泉で足の調子も良くなります 東泉望入館者 80 万人突破セレモニー

平成 10 年 5 月にオープンした太陽の里温泉センター東泉望は 8 月 9 日、入館者が 80 万人を突破し、記念セレモニーを行いました。記念すべき 80 万人目の入館者となったのは、巡回バスを利用して赤崎から通い続ける常連の赤崎フタノさん（78）で、川添健町長とくす球を割って 80 万人突破を祝いました。

「足の状態が悪いので、温泉に入ると調子が良くなります」と話す赤崎さんには、感謝状と花束、本町特産の詰め合わせが贈られました。



↑赤崎さんに川添町長から花束が贈られました